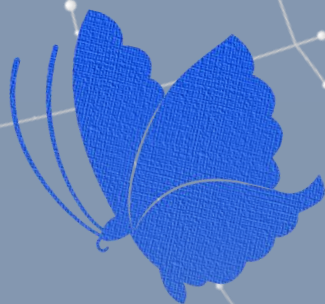


平成29年度国立大学図書館協会近畿地区事業

文献入手 スモルアップセミナー

～文献入手のプロとして学術情報流通の今とこれからを知る～



2017年12月8日(金) 13:30-17:00[受付13:00-]
神戸大学 梅田インテリジェントラボラトリ
梅田ゲートタワー8F (JR大阪駅徒歩7分)

【対象】 大学等の図書館職員で、ILLや参考調査など利用者への文献提供を担当している職員

【申込】 ○神戸大学附属図書館Webサイトの申込フォームよりお申込みください。

<https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/8706/>

○募集定員：50名（申込先着順）

○申込期限：11月17日（金）

○参加費無料

【お問合せ】 神戸大学附属図書館（担当：有馬） e-mail：libr-seminar@office.kobe-u.ac.jp TEL：078-803-5313

<主催> 国立大学図書館協会近畿地区協会（主担当：神戸大学附属図書館）

多様化するOA資料の探し方、電子ジャーナルのILL事情など 電子資料時代の文献入手について実務面から情報共有します。

開催趣旨

電子ジャーナルの普及・オープンアクセスの増加などを背景に、学術情報の流通・入手の方法やスピードは大きく変化しています。そのような中で、各機関の図書館職員も、利用者への文献提供についてさまざまな実践を行っていますが、機関の枠を越えた事例共有はあまり為されておらず、そのようなコミュニティも無いのが現状です。

今回、ILL・参考調査など、利用者への文献提供を担当している図書館職員が集まり、文献入手までのさまざまなルートを学び、現場レベルでの問題と対応策について情報交換することで、各機関の文献提供・調査能力の底上げを図る機会としたいと考えています。

プログラム

○総論「ILLによる文献提供の変化」
講師 藤江雄太郎（神戸大学附属図書館）

近畿地区の大学図書館に対して行ったアンケートや、NACSIS-ILLのログをもとに、日本の大学図書館におけるILL業務がどのように変化しているのか、どのような傾向にあるのかを紹介する。また文献入手ルートの全体像を簡単に示すことで、このあとに続く2つの講演内容がILL業務にどのようにつながるものなのかを示す。

○各論Ⅰ「電子ジャーナルとILL」
講師 西脇亜由子
（明治大学図書館 / JUSTICE作業部会委員）

学術雑誌の電子ジャーナル（EJ）化を背景として、ILL担当者が文献入手を効果的に行うには、EJの特徴や販売手段をある程度把握しておくこと、そしてEJのILL利用上の注意点を理解しておくことが必要不可欠となってきている。その基礎的な知識とともに、ILLに関連する近年の電子ジャーナル契約の国内外の事例等も紹介する。

○各論Ⅱ「オープンアクセス・論文共有の時代の文献提供」
講師 大園隼彦（岡山大学附属図書館）

利用者からの入手依頼文献がオープンアクセスで公開されているというケースは多い。ILL担当者が文献探索する際に役立つと思われるオープンアクセスの基本的な知識について情報提供を行う。また最近のオープンアクセス周辺の動向を紹介し、ILLへの影響について考える機会を提供したい。

▽質疑応答および
情報交換

受講概要

【申込】

- 申込フォーム（神戸大学附属図書館Webサイト）より受付
<https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/8706/>
- 募集定員：50名（申込先着順）
- 申込期限：11月17日（金）
- 参加費無料

【会場周辺MAP】
梅田ゲートタワー8F「神戸大学
梅田インテリジェントラボラトリ」

